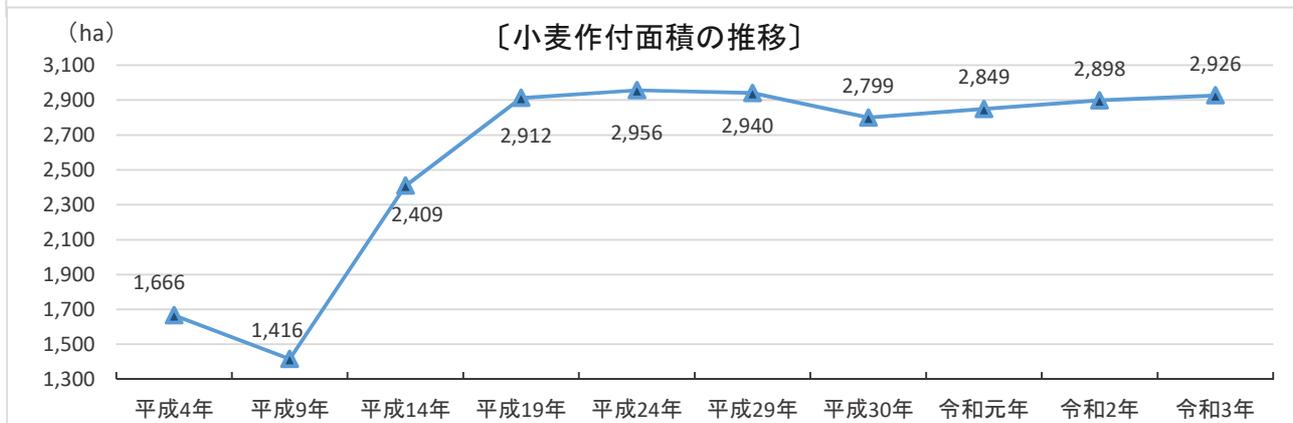
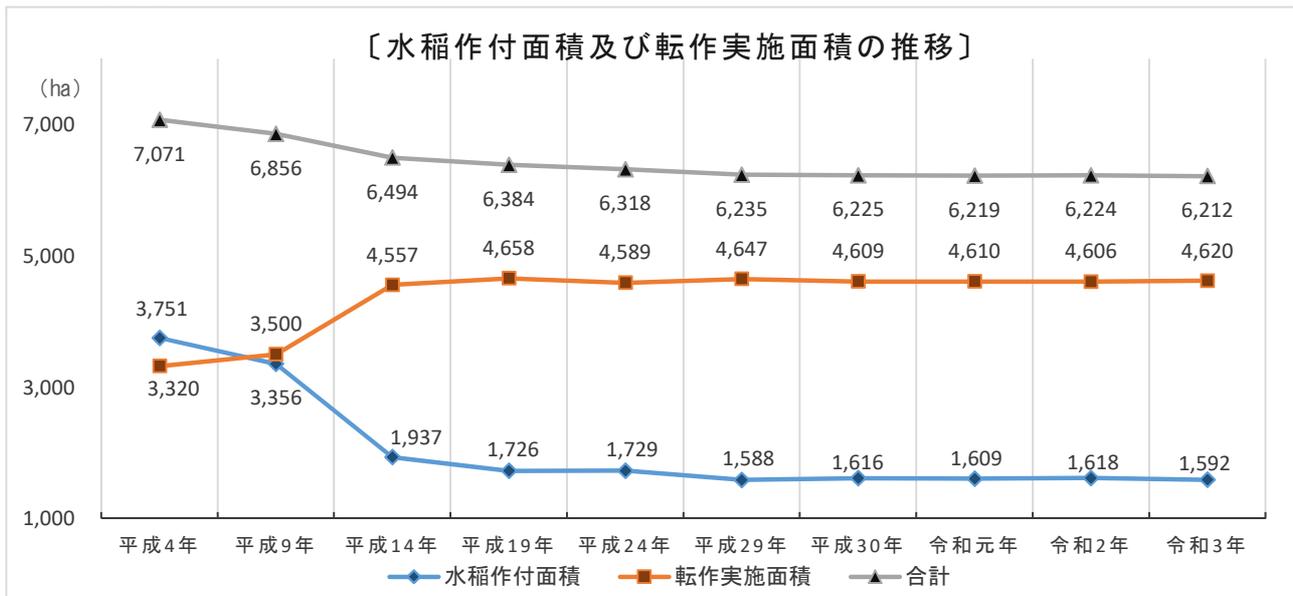


3 水稲作付面積及び転作実施面積

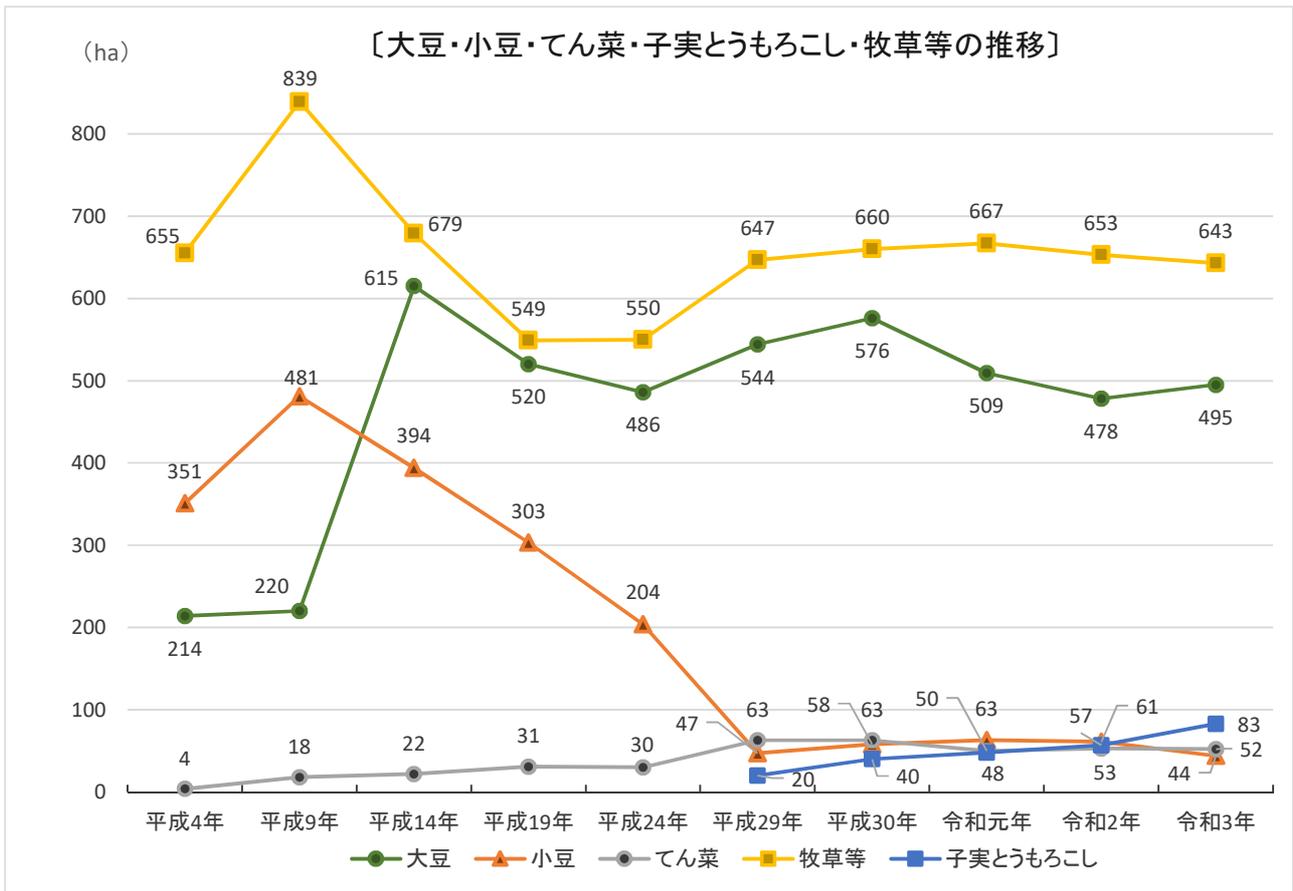
単位:ha

区分 年度	水稲作付面積		転作実施面積	転作作付面積内訳(新規需要米等を除く)									
		うち主食用		小麦	大豆	小豆	てん菜	野菜	花き	牧草等	子実とうもろこし	その他	
平成4年	3,751	-	3,320	1,666	214	351	4	-	49	655	-	381	
平成9年	3,356	-	3,500	1,416	220	481	18	-	78	839	-	448	
平成14年	1,937	1,937	4,557	2,409	615	394	22	52	70	679	-	316	
平成19年	1,726	1,726	4,658	2,912	520	303	31	217	79	549	-	47	
平成24年	1,729	1,697	4,589	2,956	486	204	30	219	88	550	-	55	
平成29年	1,588	1,547	4,647	2,940	544	47	63	247	74	647	20	65	
平成30年	1,616	1,564	4,609	2,799	576	58	63	277	74	660	40	63	
令和元年	1,609	1,542	4,610	2,849	509	63	50	289	69	667	48	67	
令和2年	1,618	1,542	4,606	2,898	478	61	53	274	68	653	57	64	
令和3年	1,592	1,440	4,620	2,926	495	44	52	263	69	643	83	45	

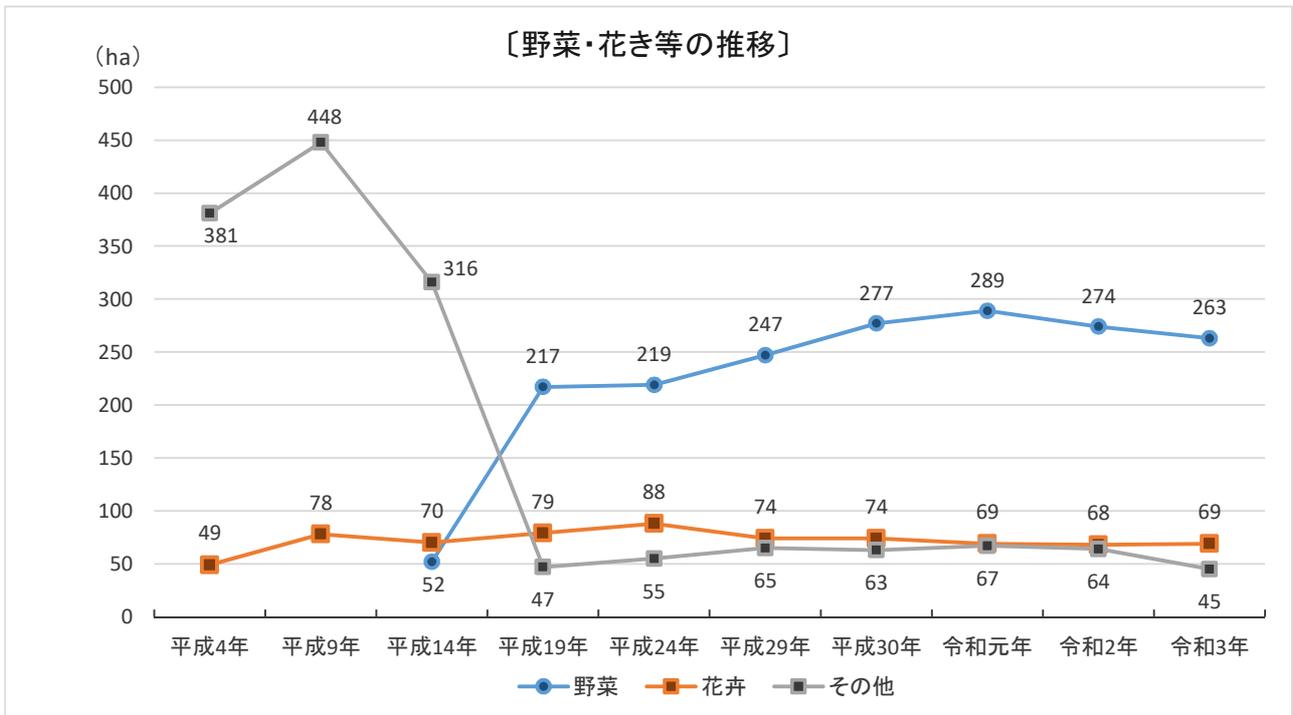
資料:町農務課



当別町の転作実施面積のうち小麦作付面積は、平成30年度以降増加傾向となっています。



当別町の転作作付面積のうち、子実とうもろこしは増加傾向となっています。また、大豆は令和元年度以降500ha前後となっています。



野菜の作付面積は平成17年度からのデータで、おおむね増加傾向となっていますが、令和元年度をピークに減少傾向となっています。

花きの面積の算定方法は、平成27年度から変更となっています。